

平成29年度 ハローワーク毎のマッチング業務の成果、
各種取組の結果及び業務改善の取組について

ハローワーク水戸 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、所重点項目のうち「介護・看護・保育分野の就職件数」の目標達成を最重要と考え、見学&面接会や説明会&面接会、合同就職面接会などの取組を重点的に実施しました。具体的には、人手不足分野である介護などの面接会等を年間32回開催し、参加者403名のうち48人を採用に結びつけることが出来ました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

求人受理時には、無期転換ルール及び改正派遣法の知識が必須となることから、求人部門の職員を対象に雇用環境・均等室及び需給調整事業室と連携して研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、求人窓口の利用方法がわかりづらいとの意見があったことから、求人部門のレイアウトの変更を行い、求人の受付窓口の設置、更に求人窓口を増やすなど業務改善を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人数の増加傾向に伴い、充足件数が目標に達していないため、人手不足分野である福祉分野の見学&面接会や説明会&面接会、合同就職面接会を継続して開催するほか、平成30年度は人材確保対策コーナーを設置し、新たに建設、警備、運輸分野の面接会等を開催します。また、庁舎のレイアウトの変更を行い、いつでもミニ面接会等の開催ができるようにすることにより、求人充足サービスの充実を図っていきます。さらに、有効求人倍率が1.6倍を超え、人手不足感がより強くなってきているため、人材確保のためにあらゆる機会を通して「魅力ある職場づくり」（働き方改革）を推進していきます。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者の減少傾向が続いているため、管内の自治体と連携し「就職説明会・面接会」の実施やマザーズコーナーによる「就職応援セミナー」の開催など、幅広く周知広報を行い、今までハローワークを利用したことのない求職者の呼び込みを継続して実施します。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対す る紹介率	求職者に対 する紹介率	生活保護 受給者の 就職件数	障害者の 就職件数	正社員に結 びついたフリ ーター等の 件数	マザーズH W重点支 援対象者 の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数	福祉分野へ の就職件数
実績	8,578	8,847	2,198	95.5%	94.4%	24.9%	23.4%	136	459	2,039	93.8%	22,823	4,036	1,166
目標	8,800	9,300	2,291	90.0%	90.0%	28.1%	25.1%	103	457	1,817	88.2%	21,796	4,031	1,133
目標達成率	97%	95%	96%			89%	93%	132%	100%	112%	106%	105%	100%	103%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク日立 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、特に重点的に取組を進めましたが、就職件数の目標達成率は97%であり、目標件数に69件足りない状況となりました。しかしながら、人手不足分野の介護・看護・保育分野への就職を希望する求職者については、積極的に求職者担当者制によるマッチングに取り組んだことにより、福祉関連職業の新規就職率は48.2%（全職業の平均は33.8%）となりました。

また、介護職、保育士の業界、仕事内容等に対する求職者の理解を深め、マッチングを進める目的で、ツアー型面接会を実施し、介護職については、事業所3社、参加求職者21名、就職者9名、保育士については、事業所1社、参加求職者3名、就職者1名の実績となりました。他方、保育士の体験講習を実施しましたが、マッチングには結びつきませんでした。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、未充足求人フォローアップを目的とした事業所訪問と双方向の求職者担当者制を両輪とし、マッチングスキルの向上に取り組みました。訪問先については人手不足分野の事業所を選定するなど、未充足求人をより魅力ある求人票とするフォローアップと、事業所訪問により得られた事業所情報を職業相談時に活用できるよう工夫しました。

また、若手職員に対して、ハローワークの基本業務である職業紹介と求人業務についての研修、全職員に対して労働基準監督署員を講師とした労働基準法の基礎知識研修、精神・発達障害者等の特性を理解する研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、窓口利用者から待ち時間の短縮についてご意見をいただきましたので、雇用保険、職業相談、求人業務等について、課・部門の横断的な応援体制を組むために、各職員の業務経験や応援可能業務を把握し、窓口混雑時に必要に応じた応援体制を構築することで待ち時間短縮に向けた改善を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

ミニ面接会を週1回のペースで開催したものの、人手不足分野の職種を中心に実施したことから、参加求職者が少なく、マッチングを進めることが困難な状況でした。このことから、人手不足分野の職種については、ツアー型面接会の方がマッチングに有効であると考え、ミニ面接会については、潜在求職者が多い、人手不足分野以外の事務職、製造職、販売職などで、経験等を不問とする求人等に広げ、参加求

職者の増加によるマッチング増を見込んで実施したいと考えております。

(4) その他業務運営についての分析等

就職件数は前年度比で3%減少し、目標達成に至りませんでした。就職件数の減少要因として、新規求職申込件数が前年度比で7.0%減少したことに加え、紹介件数が前年度比で18%減少したことが大きく影響しているものと考えております。特に雇用保険受給者の紹介件数においては、前年度比25%減と減少幅が大きく、今後も求職者の減少傾向が続くものと考えられることから、特に雇用保険受給者の職業紹介サービスに力点を置いて取り組むことが重要です。また、雇用保険受給者の早期再就職件数についても目標達成に至らなかったことから、併せて、雇用保険受給者の早期再就職に向けた意識啓発や意欲喚起等の取組を見直すなど、雇用保険受給者の早期再就職についても改善を図って参ります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	2,211	2,190	506	95.8%	98.1%	22.4%	23.6%	132	97.0%	5,801	1,060
目標	2,280	2,160	530	90.0%	90.0%	25.0%	24.9%	90	88.2%	6,197	1,055
目標達成率	97%	101%	95%			90%	95%	147%	110%	94%	100%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク筑西 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、就職件数の目標達成を最重要と考え、ツアー型面接会や就職面接会などの取組を特に重点的に実施しました。就職面接会は自治体と連携し、3回開催した結果、延べ参加人数321人、うち就職者が64人となりました。自治体からは、事業の継続、拡充が要望されています。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

マッチングの向上を図るため、ミーティング時に、目標に対する進捗状況の説明を行い、全職員が理解し、共通認識のもとで利用者視点に立った職業相談・紹介を行うための所内研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

玄関ホールの掲示物が利用者にとって見つらかったため、掲示板を購入して掲示物が利用者から見やすいように整備しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

就職面接会は、3回開催しましたが、求職者は減少傾向にあり、UIターン対策等も課題となっていることから、移住相談等に積極的に取り組んでいる自治体と計画的に連携を図り、全国ネットワークを活用した就職面接会を開催することとします。その際、他のハローワークの取組などを参考にし、多くの求職者が参加できるよう工夫と改善を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

新規求職者が減少傾向のため、自治体と連携し、各種取組を引き続き実施します。具体的には、①首長と所長連名による求人要請、市広報誌へのイベント情報の掲載②自治体と連携した就職面接会や事業所見学会等を実施し、目標達成を目指します。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数		
実績	3,602	3,433	1,051	98.0%	98.6%	22.9%	22.4%	160	364	10,233	1,899		
目標	3,774	3,600	950	90.0%	90.0%	26.5%	23.5%	145	385	9,940	1,836		
目標達成率	95%	95%	111%			86%	95%	110%	95%	103%	103%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク土浦 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に求職者担当者制等によるきめ細やかな職業相談・職業紹介の実施に努めました。また、平成29年4月に新設した福祉人材コーナーにおいては、人手不足分野である福祉分野を中心に職場見学会及び就職面接会を20回開催し（参加事業所49社）、参加求職者116人のうち、19人を就職に結びつけました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、11項目のテーマで年間の研修計画を策定し、職員、相談員の資質向上に取り組みました。

主なものとしては、若年職員（主任・係員）を対象とした職業紹介業務の基本、求人内容相違等の相談状況、求人・求職者サービスの研修や、全職員等を対象とした担当部門以外の業務研修（例えば、職業相談部門の職員に雇用保険関係、求人関係の研修）を実施しました。

また、労働基準行政との共同研修として「働き方改革とワークライフバランス」の研修会を石岡所、土浦監督署と合同で開催しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、「待ち時間が長すぎる」などの意見があったため、特に混雑時における応援体制の整備などの業務改善を図りました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者が減少傾向にあり、人手不足が深刻化していることから、平成30年4月に福祉人材コーナーを「人材確保対策コーナー」に改め、人手不足分野を中心に求人充足サービスの強化を図ることとします。具体的には、求人者の意向を確認しながら、福祉分野、福祉分野以外それぞれの面接会等を隔週で開催し、当該情報を求職者へ情報発信する等マッチングに努め、求人充足に繋がるよう取り組んで参ります。

（4）その他業務運営についての分析等

正社員求人数については、管内の自治体等と連携し、正社員の求人確保に取り組んだ結果、目標を達成することができました。引き続き、自治体等の長と所長との連名による正社員求人の要請等を行い、求人確保に取り組んで参ります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	正社員に結 びついたフリ ーター等	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護・看護・ 保育分野の 就職件数
実績	4,413	4,907	1,464	92.5%	95.9%	20.2%	18.6%	306	851	18,247	1,987	477
目標	4,800	5,200	1,475	90.0%	90.0%	22.8%	19.2%	335	1,077	18,023	2,123	489
目標達成率	92%	94%	99%			89%	97%	91%	79%	101%	94%	98%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク古河 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「障害者の就職件数」の目標達成を最重要と考え、4所（古河、筑西、下妻、常総）合同の障害者就職面接会を開催するとともに、同時期に所単独の障害者ミニ面接会を開催するなどの取組を行いました。

ミニ面接会は2回開催し、参加企業12社（28年度は11社）、参加求職者34名（28年度40名）、就職者5名（28年度7名）となり、参加した事業主からは、引き続き継続的、定期的な開催を要望されています。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所の紹介部門では、統一したサービスを提供するため、職員ミーティングを週1回2班に分けて行い、指示、周知、注意事項について徹底し、部門内で意思統一を図りました。

ハローワークの職業相談等においては、各種労働法の知識が必要になることから、古河労働基準監督署との共同研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人情報提供端末に折りたたみ椅子を増設し、合わせて設置台の高さも調節することで操作のしやすさを向上しました。

また、設置台に「窓口での相談はよろしかったですか？」「気になっている求人があるのでは？」という問いかけとHWサービス支援メニューを合わせて記載したリーフレットを貼り付け、窓口へ誘導するための改善を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求職者増加の取組として、HW利用者を漏らさず求職登録することにより、増加の成果は見られたものの、情報収集目的の在職者が多く、就職件数の増加にはつながりませんでした。雇用保険受給者のうち55歳以上の者を対象としたセミナーを開催することで増加傾向にある高年齢層の就職意欲を喚起し、就職件数の増加を見込みます。

さらに、就職、充足を高めるため、ミニ面接会（管理選考）の開催についてHWより求人者に積極的に呼びかけ、毎月2回以上の開催を目指します。

（4）その他業務運営についての分析等

全職員とヒアリングを月1回実施しており、業務で必要とされる改善事項と判断できるものは速やかに対応するようにして参ります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	マザーズハロー ワーク事業に おける担当 者制による 支援を受け た重点対象 者の就職率	正社員求人 数	正社員就職 件数	
実績	2,295	1,925	648	91.8%	100.0%	20.5%	20.6%	111	88.5%	7,376	1,170	
目標	2,560	2,160	770	90.0%	90.0%	23.9%	23.8%	105	88.2%	6,719	1,247	
目標達成率	90%	89%	84%			86%	87%	106%	100%	110%	94%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク常総 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、所重点指標の「障害者就職件数」及び「生活保護受給者等の就職件数」の目標達成を最重要と考え、特に重点的に取り組むこととしました。「障害者の就職件数」については、管内の特別支援学校と連携して学校見学会を実施し、障害者雇用率未達成企業（20社）が障害者雇用について理解を深めました。「生活保護受給者等の就職件数」については、自治体と連携し、通常の巡回相談（月7回、年84回）に加え、ひとり親を対象とした臨時巡回相談（2市各1回）を実施し、就職促進を図りました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

所内研修として、毎月1回の職員会議、毎月2回の相談員等に対するミーティング時に数値目標に対する進捗状況を示し、振り返りと改善策の検討によりPDCAサイクルのスパイラルアップに結びました。

また、職員のキャリアコンサルティング資格を推奨することから、茨城労働局主催のキャリアコンサルティング研修へ職業紹介部門と雇用保険部門から職員2名の送り出しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、求職者、求人者から見やすい求人票の公開について要望があったため、公開スペースを増設し、積極的に収集した画像情報と合わせて求人票を公開しました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人数は増加傾向でしたが、充足数と就職件数が目標に達していないため、求人者サービスとして未充足求人解消に向けた求人要件の緩和・条件向上に努めるとともに、人手不足分野の職種にあっては面接会、説明会&面接会及び見学会&面接会等による支援を実施することで充足件数と就職数の向上に努めます。

（4）その他業務運営についての分析等

管内の求人については、全ての業種で人手不足が続いているため増加しているが、正社員求人については依然として不足しています。そのため、前年度から実施している自治体と連携した正社員求人確保のための取組を継続して実施します。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員求人 数	正社員就職 件数	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	
実績	2,074	1,818	753	92.7%	97.3%	24.1%	19.8%	6,936	1,096	46	127	
目標	2,254	2,100	800	90.0%	90.0%	27.7%	20.8%	6,574	1,182	42	128	
目標達成率	92%	87%	94%			87%	95%	106%	93%	110%	99%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク石岡 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、ハローワーク主催の正社員就職ミニ説明会&面接会などの取組を積極的に行いました。

特に人手不足分野である介護等のミニ説明会&面接会を中心に年間20回開催し、参加者数44名のうち面接実施者が24名あり、11名を就職に結びつけることができました。人手不足分野の事業所にとっては大きな効果があり、今後も事業継続をしてまいります。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、ハローワークの職業相談等において必要となる各種労働法の知識について、「働き方改革」をテーマに雇用環境・均等室、労働基準監督署との共同研修を実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、着座で求人情報提供端末を利用したい旨の意見が多かったため、着座で利用できるよう改善しました。実施後は、ゆっくり閲覧ができると好評でした。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークの窓口に来所される求職者の減少が続いていることから、ハローワークを利用したことのない方へのPRとして市報等へハローワークで行っている支援メニュー「ハローワークからのお知らせ」について定期的に掲載依頼を行い、ハローワークの利用勧奨を行います。

（4）その他業務運営についての分析等

ハローワークへ求職申込をする方の約3割が在職者であり、今後も同様の状況が継続すると思われることから、在職求職者への支援として情報提供等を強化します。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	正社員求人 件数	正社員就職 件数		
実績	1,871	1,532	533	96.6%	100.0%	25.8%	21.7%	469	3,134	890		
目標	1,850	1,450	425	90.0%	90.0%	30.5%	22.0%	369	3,334	872		
目標達成率	101%	106%	125%			85%	99%	127%	94%	102%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク常陸大宮 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所における重点項目の中で「就職件数」の目標達成を最重点課題と位置づけ、管内自治体や事業団体、事業所と連携した大小の面接会を積極的に開催してマッチングの機会拡大に努めました。特に、雇用対策協定締結2年目となる常陸太田市とは、事業計画以外にもミニ面接会や福祉関係事業所の説明会など様々な要望に応じた取組を実施しました。また、水戸北部中核工業団地協議会と連携した面接会やシニア向け面接会など、管内のニーズに応じた面接会等を開催したことにより、求職者が減少している中であって就職件数が目標の1,825件に対して進捗率103%となりました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

職業紹介部門の職員全員が、年間各1回以上事業所を訪問し、事業所見学や事業所の人事担当者等との懇談により、当該事業所の業務内容と求人ニーズ等を充分把握した上で、求人開拓もしくは未充足求人の求人内容の見直しなど求人条件緩和に取り組みました。事業所訪問後は訪問記録簿等を作成するとともに求人管理台帳への入力を行い、所内全体での情報共有を図りました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワーク内に掲示するリーフレット等について、待合室の壁面の一部を活用して「事業者向け」と「求職者向け」に分類したうえで整列・掲示することで、利用者の皆様にわかりやすかつ取りやすくなりました。

また、利用者満足度調査では、制度等の説明において担当者によって説明が異なり、わかりづらいとの声が寄せられたことから、マニュアル活用の徹底と従来から実施している所内研修の更なる充実に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職者数の減少傾向による人手不足への対応が課題であり、これまで実施してきた大型合同面接会ではなく、ミニ面接会の取組を増やすことで一定数の応募者が見込めることから、これにより事業所サービスの向上に繋がりたいと考えています。併せて、これまでハローワークを利用していない方にもイベント等を通じて周知を図るなど広報活動を重視して、新規求職者の増加に取り組めます。

(4) その他業務運営についての分析等

平成 29 年度は、正社員求人数が年度目標に到達しなかったため、これまで以上に、引き続き自治体や商工会等と連携して正社員求人の確保に取り組めます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生活保護受 給者等の就 職件数		
実績	1,877	1,258	425	100.0%	95.7%	23.1%	23.9%	2,632	891	70		
目標	1,825	1,200	345	90.0%	90.0%	22.6%	25.0%	2,759	836	42		
目標達成率	103%	105%	123%			102%	96%	95%	107%	167%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク龍ヶ崎 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、雇用保険受給者の早期再就職件数に係る目標達成を最重要と考え、雇用保険受給資格決定から初回認定までの各場面において、受給者に早期再就職のメリットを伝え、再就職手当の活用を促す取組を行いました。

特に雇用保険受給者説明会と就職に関する初回講習を分離して毎週開催することにより、再就職への意欲を喚起し、初回認定日まで複数回、来所ごとにメリットを説明することで1,284名（目標1,285人）が早期再就職しました。

また、雇用保険受給者の相談時（認定日含む）には、希望職種の労働条件等を確認しながら求人情報を必ず手交し、条件緩和を行い1件でも多く紹介に結びつける工夫を強化しました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、求人内容で労働条件相違等のトラブルになりやすい労働関係法令について情報を共有する観点から、求人受理窓口及び職業相談窓口に係る職員・相談員全員に対し、労働基準監督署の監督官を講師に迎え、研修を1日2回、昨年度に引き続き実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所では、マザーズコーナーを開設し、子育て中からまたは子育てが終了し、就職活動を開始する求職者に対し、多様な働き方を提案する就職活動セミナーを自所内で11回、市町村と連携した出張セミナーを6回、事業所と連携したセミナーを3回実施し、参加者がのべ215人となるなど潜在的な求職者の確保に努めました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

当所では、週1回の充足会議において人手不足業種の求人を対象とし、マッチングを実施してきましたが、求職者の中に当該業種の希望者が少ないため、他のハローワークの取組なども参考にして人手不足分野のPR等を積極的に行い、より多くのマッチングができるよう改善を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

当所では、首都圏からの離職者の高齢化率が高いことから、「生涯現役窓口」においては担当者制の就職支援に留まらず、今後更に高齢者向けの求人情報の収集に努めるとともに、多くの求人を開拓し1人でも多く就職に結びつけます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	正社員求人 件数	正社員就職 件数	
実績	3,199	2,338	1,284	98.6%	100.0%	23.5%	20.2%	258	593	5,874	1,502	
目標	3,331	2,332	1,285	90.0%	90.0%	26.6%	21.7%	173	589	5,780	1,644	
目標達成率	96%	100%	100%			88%	93%	149%	101%	102%	91%	

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク高萩 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、相談件数や紹介件数の増加を図るため、新規の求人情報提供端末の利用者全員が求職登録するよう、窓口へ誘導するほか、雇用保険受給者等に「ハローワーク Navigation カード」を交付して、窓口利用を勧め、来所の際は求人情報提供、応募書類作成指導や面接指導を中心に支援を行いました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、障害者の特性に係る研修、職業訓練や各種助成金の研修を実施し、職員の資質向上に努めました。

このほか、ハローワークの職業相談等においては、各種労働法の知識が必要であることから、労働基準行政等との共同研修を 11 月に実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者より、雇用保険窓口において事業所と雇用保険受給者の受付が混在し、わかりにくいとの意見が寄せられたため、1本の番号札により呼出して対応していたところを、適用、給付業務をそれぞれ分けて受付することとしました。このことにより、待ち時間がある程度予測でき、かつ待ち時間の短縮にもつながりました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

地元企業の情報や求人について、求職者にいかに知っていただくかを念頭におき、サービスの改善を図っていくことが課題であると考えます。

このため、事業所情報や求人票の記載内容の充実に関する助言に加え、地元の自治体等と連携しながら企業説明会の開催、あるいはツアー型面接会の開催等により、地元企業の魅力を直接伝える取組をさらに増やし、求職者のみならず事業所の期待にも応えるサービスを図って参ります。

(4) その他業務運営についての分析等

平成 29 年度後半より新規求職者数が連続して減少しているため、今後は、地元自治体等と連携したイベントや広報の活用等により、今までハローワークを利用したことの無い方、あるいはしばらく利用されていない方に対して、ハローワークを利用することのメリットを広く伝え、多くの方に就職支援ができるようにいたします。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	正社員求人 件数	正社員就職 件数		
実績	1,483	1,262	337	91.5%	99.0%	23.5%	22.0%	68	2,314	581		
目標	1,350	1,100	315	90.0%	90.0%	25.1%	22.5%	43	2,093	574		
目標達成率	110%	115%	107%			94%	98%	158%	111%	101%		

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク常陸鹿嶋 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

① 各指標に対する取組

当所では、「就職件数」の目標達成を最重要と考え、求人充足会議を定期的（週に1回）に開催し、求人部門と職業相談部門との間で情報の共有化を図りました。また、求人情報提供端末利用者に対し、積極的に声掛けを行い、職業相談窓口へ誘導し、紹介に結びつけました。

② 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

求人部門と職業相談部門の若手職員を中心に、取扱の多い特定求職者雇用開発助成金についての研修を行いました。（その他に研修 2 回実施）

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

各種イベントを貼り出す掲示板の改修を行い、ハローワーク利用者に毎月のイベント情報が分かりやすいように掲示（持ち帰り用一覧も用意）を行いました。

（3）今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

求人件数の増加に伴い、未充足の求人が増加しているため、平成 30 年度より新たに取組む「ウェルカム 65 オーバー生涯現役応援企業」の登録事業所や「事業所 PR シート」を積極的に収集し、人材不足職種を中心に定期的なミニ面接会を開催し、マッチングに努めます。

（4）その他業務運営についての分析等

ハローワーク支援メニューの自治体への配架及び常陸鹿嶋地区雇用対策協議会の「ろっこう就職応援サイト」への求人情報の提供等を行った結果、ミニ面接会 34 回で参加者 56 名、就職 21 名、介護面接会 4 回で参加者 22 名、就職者 10 名となり、新規求職者の掘り起しに繋がったことから、引き続きこれらの取組により新規求職者の確保に努めて参ります。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の就 職件数	ハローワー クの職業紹 介により正 社員に結び 付いたフリー ター等の件 数
実績	2,772	2,871	856	96.2%	99.0%	22.2%	20.8%	10,054	1,489	116	467
目標	2,865	2,930	875	90.0%	90.0%	25.1%	21.5%	8,452	1,386	117	436
目標達成率	97%	98%	98%			88%	97%	119%	107%	99%	107%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率